



モンテディオ山形新スタジアム 市民説明会

2025. 9. 6
[sat] in 天童市市民文化会館



Tendo City
Presented by
montedio yamagata



©montedio yamagata 1



天童市の支援



1. これまでの取組
2. これまでの経過
3. 天童市の支援
4. 本市の経済波及効果
5. 代替駐車場

©montedio yamagata 2

これまでの取組

©montedio yamagata 3

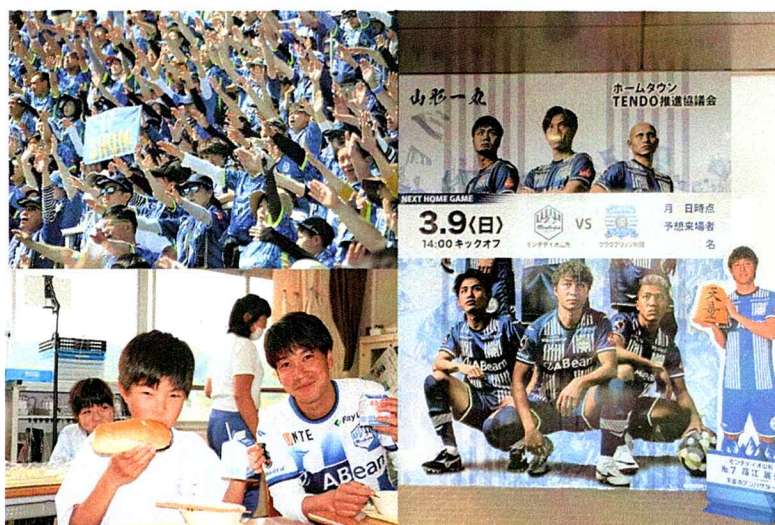


これまでの取組

◆官民一体となった応援体制の構築

・ホームタウンTENDO推進協議会

市民応援デー、応援フラッグ、応援給食 etc



©montedio yamagata 4

これまでの取組



◆官民一体となった応援体制の構築

・全地区にモンテ応援隊を設立

のぼり旗、アウェイ応援ツアー、会員交流会 etc



©montedio yamagata

5

これまでの取組



◆官民一体となった応援体制の構築

・市の取組

応援ユニフォーム着用、エデュケーショナルデー、
将棋コラボイベント etc



©montedio yamagata

6

これまでの経過

©montedio yamagata 7



これまでの経過

期日	内容
H25/02	前山形市長が新スタジアム本拠地誘致の方針を掲げる
H25/03	天童市長・天童市議会議長が県知事に本拠地存続の要望書を提出
H27/04	(株)モンテディオ山形が新スタジアム構想検討委員会を設立
H27/12	新スタジアム構想検討委員会が構想書を公表
H29/02	天童市が新スタジアム建設を支援する市民大会を開催
H29/09	県内企業の出資により新スタジアム推進事業(株)が設立
H31/03	新スタジアム推進事業(株)が新スタジアム整備基本計画書を策定
R01/12	新スタジアム推進事業(株)が山形スタジアム探究会を設立 (天童市・山形市・鶴岡市・村山市が参画)
R03/01	建設候補地が天童市又は山形市に絞りこまれる。決定権は(株)モンテディオ山形に

©montedio yamagata 8



これまでの経過



期日	内容
R04/03	(株)モンテディオ山形が建設地を県総合運動公園特設駐車場に決定
R04/04	県知事が県総合運動公園特設駐車場の使用に係る協力を表明
R05/01	新スタジアム推進事業(株)が(株)モンテディオ山形に事業継承し解散
R05/10	(株)モンテディオ山形が新スタジアム整備事業計画を公表
R06/04	天童市が新スタジアム建設に伴う経済波及効果を公表
R06/06	(株)モンテディオ山形が新スタジアムの建設・運営を担う新会社(株)モンテディオフットボールパーク (MFP) の設立を公表
R06/08	(株)MFPが設計施工業者とイメージ図を公表。清水建設グループに決定
R06/11	(株)MFPが新スタジアム整備方針を公表

©montedio yamagata 9



これまでの経過



期日	内容
R06/12	(株)MFPが新スタジアム説明会を開催
R06/12	モンテ・ワイヴァンズ・アランマーレが県知事に新施設整備の署名を提出
R07/01	天童市が新スタジアム建設に係る企業版ふるさと納税の受付を開始
R07/03	県知事に天童市・(株)モンテディオ山形が新スタジアム建設に関し国の第2世代交付金の共同申請等に係る要望書を提出
R07/04	(株)SCOグループが新スタジアム建設・運営の支援を表明
R07/06	県・天童市が新スタジアム建設について第2世代交付金を共同申請
R07/08	県と市の申請が第2世代交付金の対象事業に内定

©montedio yamagata 10

天童市の支援

©montedio yamagata 11



天童市の支援



◆天童市の財政状況（R5年度）

財政指標

区分	標準財政規模	経常収支比率	財政力指数	実質公債費比率
天童市	14,791,048千円	88.2	0.66	4.7
類似団体	19,145,520千円	92.3	0.70	6.7
↑：平均より良い ↓：平均を下回る	↓	↑	↓	↑

人口1人当たりの現在高

区分	積立金	地方債
天童市	187,225円	341,338円
類似団体	146,731円	402,000円
↑：平均より良い ↓：平均を下回る	↑	↑

©montedio yamagata 12

天童市の支援



◆新スタジアム概要

区分	内容
建設運営方式	民設民営
実施主体	株式会社モンテディオフットボールパーク
建設地	山形県総合運動公園特設駐車場内
座席数	約15,000席
機能	観覧所、ビジネスボックス、ラウンジ、アンテナショップ、テナント、イベント広場、防災備蓄倉庫等
事業費	約172.8億円（税込）



13

天童市の支援



◆支援に当たっての基本的な考え方

- 大型イベントの開催が見込まれ、街の賑いに大きく寄与
- 人口減少社会の中、交流人口の拡大と新たな賑いを創出する場をつくり、持続可能なまちづくりを推進
- 特に若者にとって魅力ある場の創出
若年層の定住に寄与

天童市の支援



◆新スタジアム建設に対する支援

新スタジアム建設に対する支援 15億円
新スタジアムの敷地造成に対する支援 約3億円

年度ごとの内訳

(単位：千円)

区分	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	合計
建設支援	75,000	600,000	750,000	75,000	1,500,000
敷地造成	272,000	—	—	—	272,000
合計	347,000	600,000	750,000	75,000	1,772,000

天童市の支援



◆インフラ整備

市道整備 約 8.6億円
市道東長岡三本松線 約 3.6億円
市道荻野戸芳賀線 約 5.0億円
下水道整備 約 5.4億円
合 計 約14.0億円

年度ごとの内訳

(単位：千円)

区分	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度以降	合計
市道東長岡三本松線	—	25,000	21,000	68,500	245,000	—	359,500
市道荻野戸芳賀線	—	—	10,000	—	20,000	470,000	500,000
下水道整備	10,000	330,000	200,000	—	—	—	540,000
合計	10,000	355,000	231,000	68,500	265,000	470,000	1,399,500

山形県総合運動公園周辺図



17

天童市の支援



◆財源内訳

（単位：千円）

区分	国庫補助金	市債/ 基金繰入金	一般財源	合計
スタジアム本体 (R7～R10)	750,000	750,000	0	1,500,000
粗造成 (R7)	136,000	136,000	0	272,000
市道東長岡三本松線 (R8～R11)	197,725	161,775	0	359,500
市道荻野戸芳賀線 (R9～R14)	0	500,000	0	500,000
下水道整備 (R7～R9)	250,000	290,000	0	540,000
合計	1,333,725	1,837,775	0	3,171,500

※市道荻野戸芳賀線は、令和8年度以降、国庫補助金の協議を行う。

※市債又は基金繰入金については、財政状況や他の事業の状況を勘案し、適宜検討する



天童市の支援



◆まとめ

これまで培った財政力を活用し、短期的な財政需要の拡大による財政悪化や、他の行政サービスに影響がないよう、支援していく。

- 国庫補助金を活用し、市の負担を軽減
- 市債又はこれまで積み立てた基金の活用による負担の軽減
- 一般財源は0。他の行政サービスに影響を及ぼさず実施可能。

©montedio yamagata 19



経済波及効果

©montedio yamagata 20



経済波及効果



◆ 概要

新スタジアムが本市に建設された場合における本市単独の経済波及効果を専門機関に委託し試算した。

◆ 委託先

(株)日本経済研究所

(主な実績)

- 2020 スタジアム・アリーナ等の経済効果・社会的効果の新たな評価手法の開発（スポーツ庁）
- 2020 みなとみらい21地区開発による市内経済波及効果調査
- 2023 秋田市外旭川地区まちづくり基本計画に関する経済波及効果等の推計

◆ 試算年度

令和5年度

©montedio yamagata₂₁



経済波及効果



◆ 試算結果概要

※（ ）は現スタジアム比

● 経済波及効果（年間） 約 24.3 億円
(+16.6億円)

● 就業機会誘発数 約 295 人
(+204人)

● 市内消費額（年間） 約 6.4 億円
(+4.4億円)

©montedio yamagata₂₂

経済波及効果



◆特徴

- 山形県産業連関表をベースに、本市の経済センサス等の指標を用い天童市独自の産業連関表を作成することで、天童市単体の経済波及効果を測定
- 新スタジアム建設に伴う消費喚起効果、維持管理運営効果、建設整備効果の3つを測定
- 現スタジアム（県総合運動公園陸上競技場）の経済波及効果も合わせて試算し、比較測定を実施
- 試算は令和5年度に実施しており、直近の動員状況等を考慮すると、試算結果を上回る効果が見込まれる

©montedio yamagata 23

経済波及効果



◆試算結果の内訳

経済波及効果（年間）

（単位：千円）

区分	現スタジアム	新スタジアム	増減
消費喚起効果	679,461	2,069,493	+1,390,032
維持管理運営効果	94,355	364,240	+266,885
小計	773,816	2,433,733	+1,659,917
建設整備効果（初年度のみ）	—	15,347,705	皆増
合計	773,816	17,781,483	+17,007,662

就業機会誘発数

（単位：人）

区分	現スタジアム	新スタジアム	増減
消費喚起効果	82.3人	248.5人	+166.2人
維持管理運営効果	8.8人	46.7人	+37.9人
小計	91.1人	295.2人	+204.1人
建設整備効果（初年度のみ）	—	1,181.2人	皆増
合計	91.1人	1,476.4人	+1,385.3人

©montedio yamagata 24

経済波及効果



◆試算結果の内訳

市内消費額（年間）

（単位：人、千円）

区分		現スタジアム	新スタジアム	増減
リーグ戦	宿泊者数	1,300	1,750	+450
	宿泊料	8,500	11,500	+3,000
	飲食費（スタジアム内）	175,000	235,000	+60,000
	飲食費（スタジアム外）	1,300	1,750	+450
	土産・燃料費等	9,000	11,800	+2,800
日常利用	飲食費	—	135,000	+135,000
	グッズ・燃料費等	—	16,000	+16,000
コンサート	宿泊者数	—	6,600	+6,600
	宿泊料	—	43,000	+43,000
	飲食費	—	60,000	+60,000
	土産等	—	19,000	+19,000
オフィス	飲食・買い物等	—	85,000	+85,000
	燃料費等	—	7,000	+7,000
医療機関	飲食・買い物等	—	7,350	+7,350
	燃料費等	—	8,500	+8,500
合計消費額		193,800	640,900	+447,100

※直接投資のうち、鉄道運賃等広く市内の産業に行きわたらない消費を除いたもの

©montedio yamagata 25

天童市の支援



◆まとめ

- 経済波及効果は、現スタジアムの約 3 倍
- 消費・維持管理運営約 2 年間で、本市の投資額と同程度の効果を得ることができる
- 現行と比較し、年間+ 4 億 5 千万円の市内消費が生まれる。また、+ 2 0 0 人の雇用創出効果も

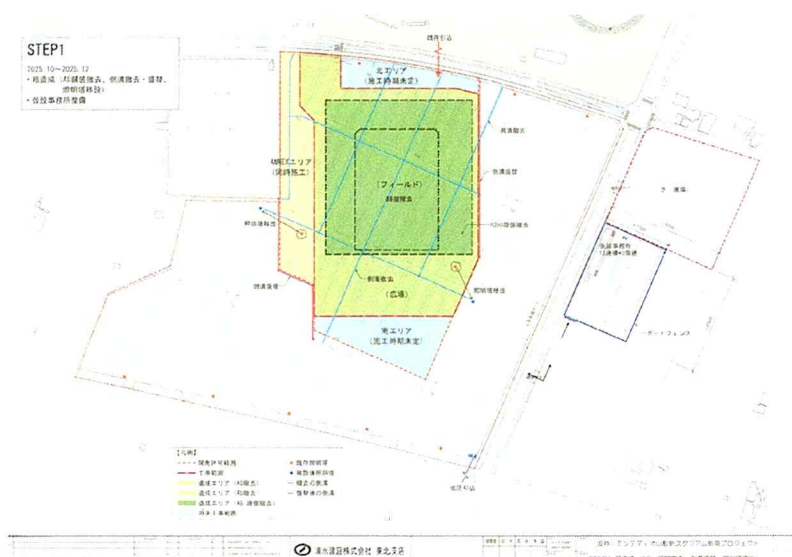
代替駐車場

©montedio yamagata 27



代替駐車場

新スタジアムが特設駐車場に建設されるため、
駐車可能台数が減少（約5,200台→約3,000台）
※R7.10月～



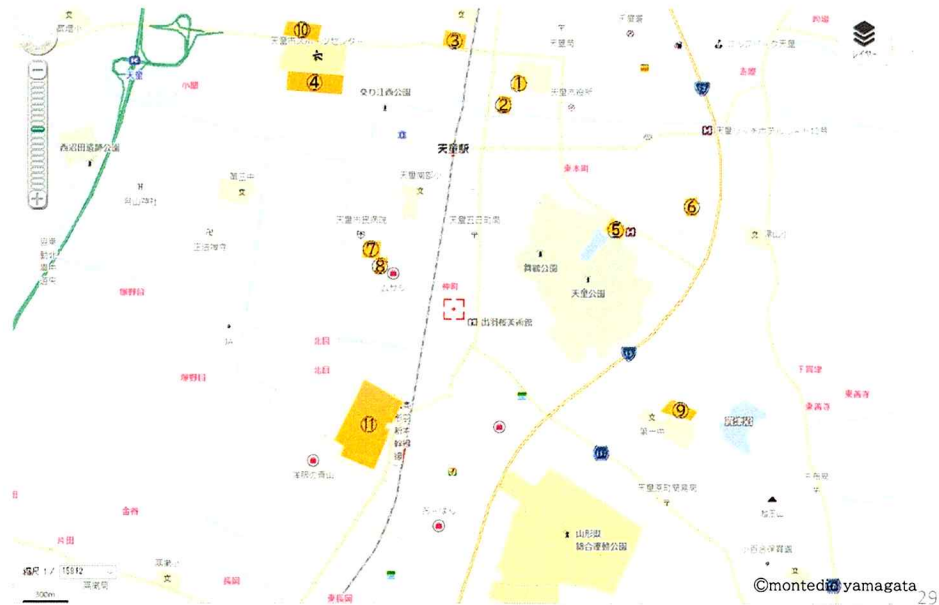
©montedio yamagata 28

代替駐車場



◆市の取組

公共施設駐車場を確保し、無料シャトルバスを会場まで運行。（12か所 約2500台）



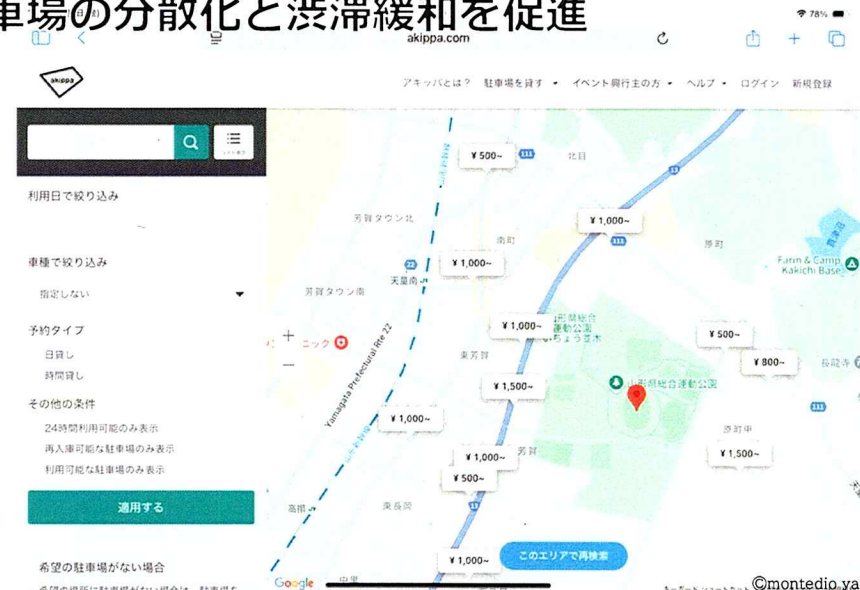
©montedio.yamagata 29

代替駐車場



◆モンテの取組

有料駐車場シェアリングサービス「アキッパ」を導入。民間企業等の駐車場を確保し、駐車場の分散化と渋滞緩和を促進



©montedio.yamagata 30



代替駐車場



◆皆様へのお願い

- 駐車場は限りがあります。環境にもいい、公共交通機関や自転車、徒歩等での来場をお願いします。
- 空いている駐車スペースをお持ちの方は、是非、アキッパで駐車場の貸し出しをお願いします。
(駐車料金の約半額が自己収入に)